

R3東北地域災害科学研究集会 発表プログラム 第二会場

12月17日(金) (第二会場)	【第1部】 会議名:URL2 司会: 佐藤健 先生				
	第1部	13:00-13:15	1-1	釜石市内中学校における土砂災害防災教育の実践とその評価	○工藤優太(岩手大学農学部森林科学科)、小高敦志・白倉誠也・井良沢道也・福留邦洋(岩手大学農学部)
		13:15-13:30	1-2	学校運営体制から見た地域に根差した防災教育の持続化に関する研究	○加賀谷 碧(東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻)、佐藤 健(東北大学災害科学国際研究所)
		13:30-13:45	1-3	感染症拡大下での安否確認に特化した避難訓練の取り組み	○杉安和也(岩手県立大学総合政策学部)
		13:45-14:00	1-4	自主防災組織の災害暴露可能性とその認識について	○熊谷誠(岩手大学地域防災研究センター)、南正昭(岩手大学理工学部)
		14:00-14:15	1-5	仙台市独自のマンション防災における基礎的研究	○酒井悠里(東北大学工学部建築・社会環境工学科)、佐藤健(災害科学国際研究所)
		14:15-14:30	1-6	大規模災害時における妊産婦・乳児の支援及び分娩受入に向けた災害対策に関する研究	○佐藤美樹(東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学専攻)、佐藤健(東北大学災害科学国際研究所)
	14:30-15:00		休憩		
15:00-17:35		公開講演 (第一会場管轄 会議名:URL1)			

12月18日(土) (第二会場)	9:00~9:50		地区総会 (第二会場管轄 会議名:URL3)		
	【第2部】 会議名:URL3 司会: 朝岡良浩 先生				
	第2部	10:00-10:15	2-1	国内自然災害被害の確率分布に関する一考察	○奥村誠(東北大学災害科学国際研究所)
		10:15-10:30	2-2	数値シミュレーション結果を用いた災害リスク評価	○上野礼慈(八戸工業大学)、中村優真(八戸工業大学)、高瀬慎介(八戸工業大学)
		10:30-10:45	2-3	iPhone、iPad 3D LiDAR機能を活用した斜面防災への活用	○白倉誠也(岩手大学農学部砂防学研究室)、小高敦志(岩手大学)、工藤優太(岩手大学)、井良沢道也(岩手大学)、松嶋秀士(岩手大学)
		10:45-11:00	2-4	斜面防災に向けてiPhone,iPadの3D LiDAR機能の精度検証	○小高敦志(岩手大学農学部砂防学研究室)、白倉誠也(岩手大学)、工藤優太(岩手大学)、井良沢道也(岩手大学)、松嶋秀士(岩手大学)
		11:00-11:15	2-5	低平地における流出解析に向けた水文地形データの整備	○神谷青佑(日本大学大学院工学研究科)、朝岡良浩(日本大学工学部)
		11:15-11:30	2-6	豪雪地帯の河川流域における土砂生産量推定手法の検討	○堀江祐希(日本大学大学院工学研究科)、朝岡良浩(日本大学工学部)、古川仁志(日本大学工学部)
	11:30-12:30		昼食		
	【第3部】 会議名:URL6 司会: 高瀬慎介 先生				
	第3部	12:30-12:45	3-1	阿賀野川上流域における多雪年・小雪年の融雪出水解析	○石本晃輝(日本大学工学部)、神戸智志(日本大学大学院工学研究科)、朝岡良浩(日本大学工学部)
		12:45-13:00	3-2	島根県江の川下流部における令和3年8月の氾濫について	○田上直弥、古田大智、岡本佳奈、鎌滝孝信(岡山理科大学理学部)
		13:00-13:15	3-3	粒子群の間隙を流れる水の挙動に関する基礎研究	○榎谷みなみ(八戸工業大学)、上野 礼慈(八戸工業大学)、中村 優真(八戸工業大学)、高瀬 慎介(八戸工業大学)
		13:15-13:30	3-4	透明土モデルを用いた浸透流の可視化手法に関する基礎的研究	○中村優真(八戸工業大学)、上野 礼慈(八戸工業大学)、高瀬慎介(八戸工業大学)、金子 賢治(八戸工業大学)
		13:30-13:45	3-5	令和元年東日本台風による阿武隈川支川の洪水氾濫解析	○北村諒馬(日本大学工学部)、朝岡良浩(日本大学工学部)、山下三男(株式会社シビルソフト開発)、岡田健司(株式会社シビルソフト開発)
		13:45-14:00	3-6	UAV写真測量による中小河川管理コストに関する研究:東北地方を事例として	○橋本雅和(東北大学災害科学国際研究所)、市川健(株式会社復建技術コンサルタント)、天谷香織(株式会社復建技術コンサルタント)、佐藤翔輔(東北大学災害科学国際研究所)
		14:00-14:15	3-7	雄物川における出水後の河口砂州回復と波浪エネルギーの影響評価	○谷口隼也(秋田大学大学院理工学研究科)、齋藤憲寿(秋田大学理工学研究科技術部)、渡辺一也(秋田大学理工学研究科)
	14:15-14:30		休憩		
	【第4部】 会議名:URL6 司会: 渡辺一也 先生				
	第4部	14:30-14:45	4-1	数値シミュレーションを用いた雄物川河口域における塩水遡上の研究	○神田智洋(秋田大学理工学部)、谷口隼也(秋田大学大学院理工学研究科)、齋藤憲寿(秋田大学大学院理工学研究科技術部)、渡辺一也(秋田大学大学院理工学研究科)
14:45-15:00		4-2	平面・鉛直方向における河床材料の粒度分布に関する検討	○自見寿孝(秋田大学理工学部)、谷口隼也(秋田大学大学院理工学研究科)、齋藤憲寿(秋田大学大学院理工学研究科技術部)、渡辺一也(秋田大学大学院理工学研究科)	
15:00-15:15		4-3	1804年象潟地震による津波堆積物の堆積構造	○長尾優樹(弘前大学理工学部)、岡田里奈(弘前大学理工学部)、梅田浩司(弘前大学理工学部)、鎌滝孝信(岡山理科大学理学部)	
15:15-15:30		4-4	加速度センサを用いた漂流物の挙動に関する実験	○望月良純(秋田大学理工学部)、齋藤憲寿(秋田大学大学院理工学研究科技術部)、渡辺一也(秋田大学大学院理工学研究科)	
15:30-15:45		4-5	氾濫水密度の時間変化を考慮した津波遡上	○松富 英夫(中央大学研究開発機構)	